

HANAGOCORO

ま
る
こ
ろ

宇都宮市花と緑の
まちづくり推進協議会だより

題字：佐藤栄一

2014 Vol.27

冬号

WINTER

栃木県立宇都宮白楊高等学校で毎年作っているシクラメンの鉢植え

特集

春に向けた花壇造り

- ・ ちょいグリーン
- ・ 花と緑のフェスティバル活動報告 他



発行:宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5(宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内)

花緑協議会ホームページURL <http://www.utsunomiya-hanamidori.jp>

春に向けた花壇造り

ガーデンアドバイザー 駒瀬 友紀

花壇とは・・・？

花壇は、花や葉・実など、特色を持った草木を組み合わせ、コーディネートされたその美しさを楽しみながら植物を栽培する場所です。

色の組み合わせ

パステルカラー(淡くソフトな色合い)は柔らかく春を思わせ、ビビットカラー(生き生きした活動的な色合い)は夏にふさわしく、秋はシック&モダンなコントラスト(対象・対比)を活かした色合いで表現すると、驚くほど季節にマッチした花壇ができるかも知れません。



パステル調の淡い色の花だけで、優しい春の陽射しを表現した花壇



原色に近い花の色を2色以上組み合わせ、情熱的な夏を表現した花壇



白と紫のあざやかなコントラストで、さわやかな秋を表現した花壇

花壇スタイル

整形式花壇

ヨーロッパの宮殿や僧院に端を発するもので幾何学模様を描き集合の美しさを観賞する花壇です。ご家庭では整然としすぎていて硬い感じになりやすいかもしれません。



自然風花壇

野山を感じさせるように、植物を植えた花壇で、集合の美しさとあわせ、個々の植物の美しさを楽しむ花壇です。小さなスペースでも何種類かの植物を植えたいと考えているご家庭では、チャレンジしてみてもいいかもしれません。



春花壇のデザインの仕方

春は芽吹きによって心が浮き立ち、何か新しいことが始まりそうな予感すらするはず。春花壇を楽しみにしているのは、花好きの人だけではないでしょう。

園芸店の店頭には、一年草や多年草の苗がたくさん出回り、どれを使おうかあれこれ迷います。色合いや高さ・バランスを考えてチャレンジしてみましょう。

3月から4月上旬の気温は、低いことが多く、早すぎる植え込みは失敗につながりかねません。お店の人に植物の特長を良く聞いて、適切な栽培条件を十分チェックしておきましょう。

春にはチューリップやアネモネ、ヒヤシンス、スイセン、クロッカスなど球根類の花があるとボリューム感もあってより印象的です。時期になると店頭にも並びますが、秋から冬にかけ、球根を植え込んでおけば、思いがけない時に芽を出していたりして気づいた時のさりげない喜びも感じられたりもしますよね。

ワンポイントアドバイス 花壇の縁取りをはっきりさせる

派手な花を咲かせる山野草などがない時期は殺風景な花壇になってしまいます。そこで、常緑のリウノヒゲでしっかり縁取りを造って築山の中に石を据えてみると...



作業前



完成

駒瀬友紀さんのプロフィール

昭和30年東京都品川区生まれ
(有)コマセランドスケーププランニング
代表取締役
1級土木施工管理技士、1級造園施工管理技士
花と緑のまちづくり推進協議会に平成13年入会

みんなで広げよう！

みなさんのアイデアで
まちにみどりを増やしましょう！

ちょいグリーン

みなさんからのアイデアや情報をお待ちしております。アイデアや情報は事務局まで！

今回は、宇都宮市の六道通り沿いにある化粧品店「すてら」をご紹介します。

そこは、昔ながらの六道通り沿いに、緑に囲まれていて一際目をひくお店です。コンセプトは、癒しをお客様へ提供。店先には、春秋は鉢植えの草花、夏はゴーヤによるグリーンカーテン、冬はクリスマスのイルミネーションで彩られています。店内にもテーブルにバラの花などが飾られています。お店の奥には百年前のディスクオルゴールがあり、オルゴールの心地よい音色を聴きながら、ご主人の描かれた油絵の展示も楽しむことができます。癒しの空間となっています。



の実やフウセンカズラの種をプレゼントして喜ばれています。これまで、テレビや雑誌などで取り上げられたり、フォトコンテストで入賞された経験もあるそうです。草花の水やりには、宇都宮市の助成制度を活用し設置した雨水貯留タンクの水を使用するなどエコにも心がけています。



オーナーご夫妻は、やるからには楽しんで花と緑を育てようという気持ちで取り組んでいるそうです。また、人口が減少しつつある中心市街地、宇都宮の街を花と緑で活気づけるためにも積極的に取り組まれています。今後はバラの栽培にも力を入れていきたいそうです。皆様もぜひ、花と緑と素敵な音楽に癒される空間に足を運んでみてはいかがでしょうか。



日本大震災後にエコのためにはじめたゴーヤによるグリーンカーテンの栽培でした。夏はお店の入り口に、店内が隠れてしまうほどの立派なゴーヤのグリーンカーテンが育ちます。店内の窓から眺めると、まるで森の中にいるような緑で癒される涼しげな空間になります。近隣ではグリーンカーテンのお店として有名で、近隣の人々やお客様にゴーヤ



(取材協力:すてら)

花と緑のフェスティバル

活動報告

うつのみや 2013 13th

夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ宇都宮

気温が30℃を越えた去る10月12日(土)宇都宮城址公園において、「花と緑のフェスティバルうつのみや2013」を開催し、26,000人の皆様の来場をいただきました。

会場内は、街角で見つけた素敵なお庭の展示、力作ぞろいの寄せ植えの展示などで花いっぱいとなり、会員の皆さんの出展ブースにも多くの方々にぎわいました。



寄せ植えコンテスト

今年の応募作品は40点。今年から、学生部門が新設され、一般・親子部門と合わせて3部門のコンテストとなりました。初めて出展した方もいましたが、力作ぞろいでした。次回は皆さんも参加してみてはいかがでしょうか。



寄せ植えコンテスト入賞者

一般部門
最優秀賞 岡村 愛子さん
優秀賞 長谷川 リウさん
学生部門
最優秀賞 市田 千恵実さん
優秀賞 大木 健太さん
親子部門
親子でよくできました賞 呉 燕敏さん 悠華ちゃん 聡美ちゃん
親子でがんばったで賞 菅野 良子さん 芽希ちゃん



おめでとうございます

もりのめぐみツアー 緑と自然に親しもう！

11月10日(日)、篠井町の冒険活動センターにおいて、今年度第2回のもりのめぐみツアー「森のパティシエ」を実施しました。当日は、53名の参加者のみなさんとともに、地元産の食材を使い、「やきいも」「焼きりんご」「りんごケーキ」を作り、あたたかい紅茶とハーブティとともにいただきました。

その後、森の機能を学び、自然観察を行い、親子で自然にふれあうことができた楽しい1日となりました。



視察研修

鈴木印刷株式会社
青木 信行

10月19日(土)、今年は茨城県に視察研修に行ってきました。午前中は石岡市にある『茨城県フラワーパーク』を見学。茨城県の県花であるバラの栽培に力を入れており、バラのテラスとバラ品種園には750品種3万株のバラが栽培され、秋のバラがとても綺麗に咲き誇っていました。また、丁度ダリア園が見頃で、250品種2000株のダリアの花には圧倒されました。

筑波山で昼食後、午後は『国立科学博物館筑波実験植物園』を視察。ボランティアガイドの解説を聴きながらの見学は、まるで実物の植物図鑑を観ている様でした。名前だけで実物を知らない植物や、

絶滅危惧種、現在衣食住に利用されている植物の原種など、とても魅力ある植物でいっぱいでした。今回の視察は、協議会の活動に直接活かせる物ではなかったかもしれませんが、丸一日植物とふれあい、感じたことは、私には大変意義のあることでした。

今回参加された皆さん、お疲れ様でした。次回も是非参加したいと思います。



園芸研究家

山さんの花コラム

テーマ カーネーション

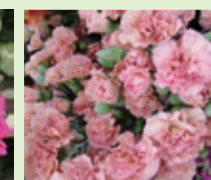
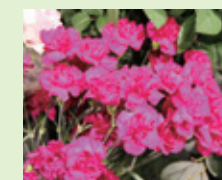
30年も前の話ですが、真夏に花卉が顔を出し始めたばかりのつぼみの切り花が、長野県から東京市場に出荷されました。ところが、花屋さんにわたってから一向に花は開かず、初恋の花に終わってしまったのです。その後の研究で、密閉された保冷車でリンゴと一緒に輸送されたため、リンゴから出るエチレングスにより開花しなかったことがわかりました。

エチレンは植物の休眠や成熟、老化などに作用することが知られていますが、カーネーションは、リンゴばかりでなく自ら出すエチレンによっても老化を速めていることがわかったのです。そのころ開発されたエチレン抑制の水揚げ剤によって、1週間の花持ちは、2週間に伸びたのです。生産者の水揚げ処理による花持ちの倍加は、需要の拡大が期待されましたが、なんと、日もちが倍になれば生産は半分で済むこと。恩恵は流通業者と消費者が受け、

その後、世界の生産面積は半減してしまっただけです。

カーネーションは欧州から中近東に自生するナデシコ類が交雑されて徐々に発達し、中国のセキチクが加わって四季咲き性になったといわれます。どの時点でカーネーションと呼ぶようになったのかは諸説あります。

母の日の贈答用には、切花に加え鉢物も多くなりましたが、葉や茎の表面の鱗質は、強い日射しと水不足にも耐えるための備えですから、反対の置き場(日陰)の管理では美しさを発揮できません。



山さんご紹介

山中昭雄氏
園芸研究家。宇都宮市在住。

花緑協議会 会員紹介 第22回 宇都宮山野草愛好会

宇都宮山野草愛好会は、平成9年に発足し現在33名の会員が活動しています。

「山野草」とは、平地から高山に至る野外に自生し、鑑賞価値のあるものといわれています。

本会は、毎年、春(4月)と秋(10月)に山野草展示会を宇都宮市緑の相談所で開催しています。



春はヤマシャクヤク、キバナカタクリ、ムサシアブミなど、秋はダイ

モンシロウ、イトラッキョウ、イワシャジンなど、会員が丹精こめて育てた山野草の寄せ植えを展示して多くの来場者でにぎわいます。

今後も、興味のある新たな会員を募りながら、また、ひきつづき宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会の一員として山野草を大切に愛していきたいと思います。

花緑情報カレンダー

1 月

1月下旬

花いっぱい協賛事業(春の部)

会員が地域で行う緑化活動を助成し、花や緑いっぱいのまちづくりを応援します!

※事務局より別途通知いたします。



2 月

2月15日(土)

会員研修会

「暮らしの中に、ステキなお庭をつくりましょう!」

講師：駒瀬 友紀 氏

(株)マゼンタ・スカーフ・プランニング 代表取締役

時間：午前10時～正午

場所：宇都宮市役所14階

14大会議室



3 月

3月8日(土)

まちなかハンギングバスケット大作戦!

オリオンスクエアでハンギングバスケットを

みんなでつくり街路

灯に飾ります。



3月上旬

パンジーで花いっぱい!

福祉施設で生産した花苗を会員のみなさんに配付します。地

域の緑化に役立てく

ださい。

※事務局より別途通

知いたします。



冬号 花緑クイズ

今回の「花緑クイズ」は「まちがい探し」!!
正解者5名の方に「2,000円分の花と緑のギフト券」をプレゼント。ふるってご応募ください!
(応募者多数の場合は抽選)

左右の絵を見くらべて、まちがいを探してね!
まちがいが何個あるか右の番号から選んでください。

①3個 ②4個 ③5個 ④6個



応募方法:

①クイズの答え、②住所、③氏名、④電話番号、⑤「花ごころ」を読んだ感想をご記入の上、事務局あてに、ハガキ、FAX、Eメールでお送りください。平成26年3月末日締め切り。

※当選者発表は、発送を持ってかえさせていただきます。

制作者：宇都宮メディア・アート専門学校 ビジュアルデザイン科 1年 とさき 戸崎 葵

編集後記

咲いた所を想像しながら作る花壇、そう考えると街中の花壇も1つ1つがクリエイティブな作品なんだと今回の特集で改めて気づかされました。(Zki)

今号のちょいグリーンのコーナーで初取材に行ってきました! すてらのマスターと奥様はとても気さくな方で、花と緑への愛情が伝わってきました。皆さん今後も情報提供をよろしくお願いいたします! (大野)

バレンタインデーは面と向かってチョコレートを渡す方法が一番効果的そうですね! (嵯峨)

子供にクリスマスプレゼントが届くようになってから、私には届かなくなりました。今回も届きませんでした! (のび)

街も、心も、花いっぱい! 花緑協議会会員募集中 事務局まで

会員数

139団体

152個人

(平成25年12月末現在)

会員
特典

- ① 花苗の提供
- ② フェスティバル・視察研修などへの参加
- ③ 花いっぱいの緑化活動への支援
- ④ 会報誌など、各種情報提供

年会費

団体会員⇒ 3,000円 個人会員⇒ 1,000円

問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5

宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内

宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会事務局

TEL 028-632-2593

土・日・祝を除く
8:30~17:15

FAX 028-632-5219

Eメール:info@utsunomiya-hanamidori.jp